

日本で初めて販売を開始して以来、プリストル・マイヤーズはがん、肝炎、感染症などの分野を中心に数多くの医薬品を、患者さんにお届けしてきました。低分子化合物から分子標的薬や生物学的製剤など最新技術を駆使した医薬品を提供しています。

1960	1970	1980	1990	2000	2010
<p>抗悪性腫瘍薬</p>		<p>プリプラチン注</p> <p>ヘブシド注</p>	<p>注射用パラプラチン</p> <p>ヘブシドカプセル</p> <p>パラプラチン注射液</p> <p>ハイドレアカプセル</p> <p>タキソール注射液</p>		<p>スプリセル錠</p> <p>アービタックス注射液*</p>
<p>抗ウイルス薬・抗菌薬・抗真菌薬</p> <p>ファンギゾン注射用</p>	<p>ファンギゾンシロップ</p>		<p>注射用マキシビーム</p> <p>ゼリットカプセル</p>	<p>ヴァイデックス EC カプセル</p> <p>レイアタツツカプセル</p> <p>バラクルード錠</p>	
<p>その他疾患治療薬</p> <p>ケナコルト -A 筋注用関節腔内用水懸注</p> <p>ケナコルト -A 皮内用関節腔内用水懸注</p> <p>ケナログ口腔用軟膏</p>		<p>フロリネフ錠</p>		<p>ソタコール錠</p>	

会社概要

1960	オムサ株式会社発足（後に日本スクイブ株式会社と改称）
1961	プリストル萬有研究所株式会社発足
1963	日本プリストル・ラボラトリーズ株式会社発足
1975	ジンマー・ジャパン株式会社設立
1979	日本プリストル・ラボラトリーズ株式会社がプリストル・マイヤーズ株式会社と改称
1984	プリストル萬有研究所株式会社がプリストル・マイヤーズ研究所株式会社と改称
1989	米プリストル・マイヤーズと米スクイブが合併し、プリストル・マイヤーズ スクイブ カンパニーとなる
1990	日本での米プリストル・マイヤーズ スクイブ カンパニーの関連4社が合併し、プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社となる
2000	医薬品事業の分社により、プリストル製薬株式会社発足
2007	プリストル・マイヤーズ株式会社に社名を変更

*:メルクセロー株式会社と販売提携